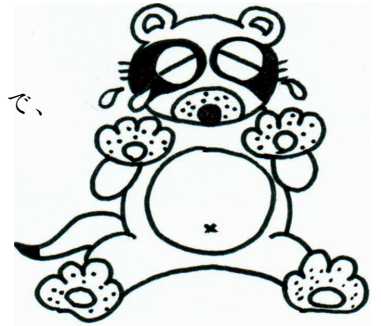


ポンポコ通信

H23.8月号

手足口病と漢方薬

「手足口病」って変な名前の病気ですよ。変な名前の病気といえば、「もやもや病」とか「ムズムズ足症候群」なんていうのがあります。手と足と口だけブツブツとした水泡が出来るから手足口病、英語名も Hand, foot, and mouth disease という同じネーミングです。これはウィルス感染症で、今流行しているタイプはコクサッキーウィルス A6 型です。幼児を中心に夏季に流行します。一般的にすぐに治り、たいした事のない疾患者ですが、髄膜炎や、ごくまれに急性脳炎をひきおこす事があり、あまりバカにもできません。最近では大人もけっこうかかります。子供からお母さんお父さんがもらってしまうというケースがよくあります。手足口病は、口や手足にブツブツが出来る「風邪」と思っていればよいわけで、ハシカの時にも口の中にコプリック斑という斑点が出来ますが、水ぼうそうをはじめ、ウィルスに感染した時に水泡やブツブツした斑点が出来るのは珍しい事ではありません。昨年、宮崎ではやった口蹄疫は家畜の手足口病です。ただし、ウィルスの種類が違うので、これは人にはうつりません。手足口病についてよく聞かれる質問と答えをまとめてみました。



手足口病の薬やワクチンってあるんですか？

- A. 西洋医学には残念ながら治す薬はありません。漢方にはあります。熱が出かかったら麻黄湯(まおうとう)、手足の水疱がひどい時には越婢加朮湯(えっぴかじゅつとう)がよく効きます。普段から漢方薬飲んでる子はかかってもすぐに治ります。兄弟がかかったら、他の子はその日から麻黄湯を服用しておくと、軽くすみます。

どのようにしてうつるんですか？

- A. 手足口病の感染経路は感染した人の鼻や咽頭からの分泌物、便等による接触感染です。くしゃみ等の飛沫感染も起こりえます。要するに風邪と同じ。尚、潜伏期間は、感染から発症までに3~5日程度とされています。集団感染もおこりやすく、保育所や幼稚園で「あんたもか〜」という事がよくあります。

手足口病の症状は？

- A. 感染してから3~5日後に、口の中、手のひら、足底や足背などに2~3mmの水疱性発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くならない事がほとんどであり、出ても38℃台が1日くらいです。ほとんどの人は数日間のうちに治る病気です。手足口病のウィルスは、本来、胃腸かぜのウィルスの一種ですので、多少下痢っぽくなる可能性はありますが、ひどい下痢になる事はまずありません。しかし、よく観察しておく事は大切です。40℃台の高熱が出る、発熱が2日以上続く、嘔吐する、頭を痛がる、視線が合わない、呼びかけに答えられない、呼吸が速くて息苦しそう、水分が取れずにおしっこが出ない、ぐったりとしている等の症状が見られた場合はすぐに救急車を呼びましょう。流行は5~8月位です。11月にも少し流行があります。妊婦が手足口病に感染したらどうなるかに関しては、はっきりとしたデータはありませんが、風疹・りんご病・水痘のような明らかな問題点は言われてはいません。

1回かかると、もう手足口病にはかからないの？

- A. 残念ながら、毎月手足口病になっている子供もいます。実は手足口病のウィルスは代表がコクサッキーウィルスなのですが、エンテロウィルスやエコーウィルスも原因となりうるのです。つまり、今回かかった主力の手足口病には免疫が成立しますので、当分はかからないのですが、他の種類の手足口病にはまたかかる可能性があります。普段から漢方薬を服用していると、どのウィルスに対しても免疫力が上がります。

兄弟がかかった時、他の子にうつらないように予防するにはどうすればよいですか？

- A. 予防してもうつるものはうつります。手足口病は感染力がけっこう強いので、一緒に遊んでいると、間違いないでうつります。発病した子を隔離してもあまり意味がありません。手洗いをしっかりと、ウンチを手につけない、タオルを共用しない、うがいをする等は一般的な風邪予防という面からも大切です。



漢方内科

隠岐醫院

〒658 0053 神戸市東灘区住吉宮町3丁目10番6号

☎ (078) 811 4109

はいいちばん よいあきゅう